

先輩職員の声

北海道の農業を守るために全道各地で活躍している先輩職員たちに、業務のやりがいや職場の雰囲気、福利厚生などについて語っていただきました。



最初は堅苦しいイメージでしたが
めちゃくちゃ働きやすい職場です！

空知総合振興局産業振興部
北部耕地出張所 技師

なり た ないと
成田 星斗

青森県立五所川原農林高等学校
環境土木科卒業
令和4年度採用



現場では自分が監督として、工事計画の段階確認、品質管理の確認などを行うので、業者とのコミュニケーションを大切にしています。

青森の五所川原農林高等学校で学んだことを生かすことができると感じたのが採用試験を受けるきっかけです。北海道の職員ということで、最初は堅苦しいイメージがありましたが、実際に配属されると上司や先輩は優しい人ばかりで、めちゃくちゃ働きやすい職場でした。主な業務は水田の区画整備で、1年目は先輩職員のサポート、2年目から独り立ちという、段階を踏んで業務を任せられました。分からないことはいつでも上司や先輩職員が丁寧に教えてくれるのでとても心強いです。

業務とプライベートが両立できて
スポーツを通じて仲間づくりもできます。

空知総合振興局産業振興部
南部耕地出張所 技師

すが ゆう た
菅 結汰

北海道帯広農業高等学校
農業土木工学科卒業
令和3年度採用



専門的な知識を身に付けたくて帯広農業高校で農業土木工学科を専攻しました。北海道庁を選んだのは、きちんと休みが取れて福利厚生もしっかりしているからです。主な業務は南幌町の農地整備です。設計と積算の調整を行い予算内に収めるのは大変ですが、現場監督を務めた道路が完成したときは感動しました。プライベートでは振興局の野球チームや農政部のアイスホッケーチームに参加して汗を流しています。業務と休日が両立できて、スポーツを通じた仲間づくりもできるので充実しています。



怖い人やうるさい人がまったくなくて、上司や先輩職員も話しやすく、同世代のつながりもあるので、この職場で良かったと思います。

チームワークが良い職場環境なので
男性の育児休暇にも協力的です。

上川総合振興局産業振興部
北部耕地出張所 主任

すず き まさ し
鈴木 優志

北海道岩見沢農業高等学校
農業土木学科卒業
平成24年度採用



休日は子どもが中心で、公園で遊んだり近隣の市町村をドライブして、各地の特産品が食べられるイベントを楽しんだりしています。

北海道職員になって12年目になりますが、5年目の時に結婚、現在は3人の子どもの父親として、子育てと日々の業務の両立に励んでいます。これまでに旭川、深川、士別と勤務地は変わりましたが、どの職場もチームワークが良く、男性の育児にも協力的で、子育てにも優しい環境でした。上司も積極的に相談に乗ってくれたので、出産前後の育児休暇で子どもたちの世話をすることができました。これからは自分の経験を生かして後輩の職員が幸せな家庭を築けるようにアドバイスしたいですね。

酪農を支える土地に
生まれ変わった姿は感動です。

根室振興局産業振興部
農村振興課 技師

いしだ みさき
石田 岬

帯広畜産大学畜産学部卒業
令和3年度採用



北海道庁で農業土木の仕事に就きたいと思ったのは、出身地の熊本では体験できない大きな仕事だったからです。決められた工期の中で、日々の成果が目に見えて分かるのが楽しくて、性格的にも合っていると思います。根室振興局は牧草地を改良する草地整備が主な業務で、草地整備により、作業性の悪い土地が、良質な飼料を生産し酪農を支える土地に生まれ変わった姿を見ると感動します。上司や先輩職員の皆さんは優しくて、同世代も多くて話しやすい雰囲気の職場なので、これからも新しいことにチャレンジしていきたいです。



係長のサポートの下、1年目から担当地区を設計して現場に出ました。2年目からは担当地区も増えたので、さらにやりがいを感じています。

農業土木を知らなくても
一から学べる職場なので安心です。

空知総合振興局
産業振興部整備課 技師

ふる たき こう だい
古滝 広大

室蘭工業大学大学院
生産システム工学系専攻修了
令和3年度採用



現在は主にため池の改修工事の設計と監督、予算管理を担当しています。農地が良くなって、農家の皆さんから感謝されることにやりがいを感じます。

室蘭工業大学の大学院で核融合炉の構造材料について研究をしていた私が、北海道職員として農業土木の道を選んだのは、大学時代の同級生が北海道職員として大学へクルートに来た際に、話を聞いて興味を持ったからです。採用試験は専門分野を学んだ人々を広く募集する専門試験口述型を受けたので、自分が学んできたことを分かりやすく伝えることを心掛けました。採用後は農業土木に関する知識がなく不安でしたが、職場の上司や先輩がしっかりとサポートしてくれるので安心して働くことができました。

子育てを応援してくれる
女性も働きやすい職場です。

農政部農村振興局
農村計画課 主任

こん た ま み
今田 麻美

岩手大学農学部卒業
平成23年度採用



十勝総合振興局で勤務していた時に主人と出会って令和元年に結婚しました。その後、夫婦共に札幌の本庁舎勤務となりましたが、現在は1児の母親として子育てに励む毎日を送っています。女性は出産予定日の8週前から産休に入り、出産後も子どもが3歳になるまでは育休を取得できますが、職場の復帰時期に関しては業務内容を元に上司と相談して決めることができます。主人も多忙な時期にも関わらず育休を取得できたので、子育てを応援してくれる働きやすい職場だと感じています。



プライベートは家族でキャンプに行ったり、隣町に土地を借りてジャガイモやサツマイモ、トマトなどを育てたりして楽しんでいます。